

令和 元年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名	武蔵村山	
学校名	武蔵村山市立	第一小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第一小学校グリーンサポーター会

学校と地域が協力しながら、芝生の維持管理を行い、芝生を活用した取組を充実させていくことで、地域と学校が中心となり、学校を取り巻く人々との触れ合いを深め、児童の心身の成長や発達、地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

武蔵村山市立第一小学校グリーンサポーター会を組織し、活動の目的や年間計画について協議し、以下の活動を中心にすすめた。

- 児童の委員会活動にグリーン委員会を位置づけ、毎月の芝刈りを実施した。
- 年間2回の全校芝刈りDAYを実施し、グリーン委員会を中心とし、保護者・地域の方と協力して実施した。
- 定期的に芝生の管理を行い、道具や機械類の整備・点検も行った。
- 猛暑対策として、ミストシャワーを設置・増設、灌水ホースを設置し、芝生の保護にあたった。
- 夏のレクリエーション、駅伝大会、餅つき大会などで、芝生を活用した取組みを工夫して行った。
- 芝生を活用した生き物の観察会や動物教室を実施し、児童の情操教育に役立てることができた。

3 取組内容

○「クリーン作戦」
5月26日(日)児童・保護者・地域住民等約450名が参加。
学校近辺のごみを拾い集める活動
終了後芝生の上でゲームを実施した。



クリーン作戦ごみ袋を持つ教員

○「夏の芝生コンサート」
7月21日(土)児童・保護者・地域住民等約300名が参加。
模擬店や防災、ゲームなどを
実施した。



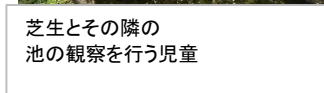
芝生コンサート演奏する
ブラスバンドクラブ

○全校芝刈りAY
7月4日(木)
グリーン委員会児童・グリーンサポーター
全校児童400名
芝刈り・芝生の補植作業



芝の補修をする
グリーン委員会児童

○芝生と自然の観察会
7月16日(火)
3・4年生134名と
グリーンサポーター2名
芝生と池やその周辺の生き物の観察



芝生とその隣の
池の観察を行う児童

4 今後について

12月に養生シートを設置し、冬場の保護を行う作業を計画している。
1月の餅つき大会では、芝生広場にて、テントを設置し、餅つきのデモンストレーション、お披露目のセレモニーを実施するなど、今後の計画は充実している。このように様々な芝生を活用した取組みをすすめていくことで、グリーンサポーター会を中心として、地域団体と連携を深め、教育効果を高めていくことができる。また、それによって、新たな交流を生み出し、学校と地域との連携を生かした活動を広げていけるのではないかと期待している。
飼育している烏骨鶏(うこっけい)や山羊など動物たちとのふれあいの場として芝生を生かしていきたい。
年間を通して芝生を活用しながら、持続可能な社会づくりに向けての取組みを深め、教育活動に位置づけでいく。自然や生命を大切に思い、自他を尊重する姿勢を育む効果をさらに深めていく。